

平成22年度食育推進に係る県及び関係団体の取組について

全体予算額 994,877千円

1 県の取組

I 食を通じて健康な体をつくるために
13事業
131,528千円

「食育で生きる力を育む」子育て支援事業費 8,081千円

健康長寿あいち推進事業費 18,345千円

食育推進協力店登録事業費 2,207千円

農林物資品質表示適正化指導費 3,893千円

農産物病害虫防除事業費 52,790千円

II 食を通じて豊かな心を育むために
7事業
7,463千円

企業等とのタイアップによる子ども食育体験事業費 498千円

農業高校生による食と生物多様性啓発事業費 770千円

「農楽の先生」推進費 2,113千円

- ・親子朝食メニューコンテストの実施
- ・食育推進シンポジウムの開催
- ・食育推進モデル地域(10)における学校から地域への食育の取組の発信等
- ・朝食の必要性を啓発するパンフレットの配布
- ・学童期から高齢者まで全世代にわたるメタボリックシンドローム対策の推進
- ・「あいちへルシーネット」による情報発信・啓発
- ・健康長寿あいち県民運動の推進
- ・食育推進協力店による、外食栄養成分表示を含めた、健康や食育全般に関する情報提供の実施
- ・JAS法に基づき食品表示の普及啓発(適正表示推進者の育成、研修会の開催、リーフレットの作成)
- ・食品表示状況の点検、指導(遵守状況調査、食品表示ウォッチャーの設置)
- ・食品表示110番専用メールアドレスの開設
- ・「食品適正表示の日」(毎月第1木曜日)の普及啓発
- ・農業団体が行う農産物の残留農薬分析費用に対する助成
- ・農薬の適正使用の周知徹底
- ・あいち食育サポート企業団等との連携により、小学校高学年生と保護者を対象に食育体験を実施
小売店舗内における食品表示調べ、調理体験、食品製造工程の見学等
- ・7 農業高校の学生による地域住民・子どもたちを対象とした農作業体験等の取組
- ・農林水産業の現状や技術を紹介するため、県職員による小・中学校への出前講座を実施

Ⅲ 食を通じて環境に
優しい暮らしを築
くために
10事業
19,102千円

ごみ減量化対策事業費
734千円

地産地消推進事業費
6,327千円

食と緑普及啓発事業費
4,434千円

- ・ 県民、事業者、行政等の多くの関係者が連携したごみ減量化・資源化の推進のため、「ごみゼロ社会推進
あいち県民会議」で、食品リサイクルを含む3Rの取組を推進
- ・ 「いいともあいち運動」の展開
- ・ 学校給食・社員食堂における地産地消の推進
- ・ 米粉利用食品のPR活動の実施
- ・ 「ふるさと農林水産フェア」の開催（11月に3日間名古屋市内で開催）

Ⅳ 食育を広めるため
に
8事業
836,784千円

栄養教諭の配置
814,308千円

あいち食育推進事業費
5,629千円

- ・ 小・中学校、特別支援学校における栄養教諭の配置拡大 72名→120名
- ・ 愛知県食育推進計画の改定の検討
- ・ 「あいち食育いきいき検定2010」の実施
- ・ 食育推進ボランティアの育成及び活用
- ・ ドアラの食育推進大使による「おうちでごはんの日」キャンペーンの実施
- ・ 普及啓発資材の作成